

# 日本防災士会 福島県支部 会報

日本防災士会 福島県支部 事務局発行 2016.10.1 №008

## 日本防災士会 福島県支部 平成28年度通常総会開催



挨拶する藁谷支部長



福島県災害対策課 鈴木課長様



総会に出席された会員(会場風景)

7月9日(土)にピックパレットふくしまにおいて、会員23名が出席して平成28年度通常総会が開催されました。始めに、開会の挨拶を影山副支部長が行いました。総会議長には藁谷支部長が選出され、総会が始まりました。

資格審査では、正会員のうち、2/3の出席又は委任状の提出が必要であり、43名分の出席と委任状が提出され、総会が成立したことが説明されました。

支部長挨拶では、今年4月に発生した『熊本地震』における募金活動で皆様のご協力で17万円の支援金を集めて、熊本県の宮下支部長に渡した事が報告されました。また、今回の主な審議事項として、NPO法人化の推進に関する議題があり、十分に議論して当会の将来に良い方向を示されるようお願いされました。その後に、御来賓の福島県災害対策課の鈴木秀明課長様がご挨拶されました。福島県も継続して『熊本地震』の支援を行っていること。自助・共助・公助で災害を乗り切るために、防災士会との連携が不可欠であること。県総合防災訓練や避難行動要支援者避難訓練で防災士会と引き続き連携して行くことなどのお話をいただきました。

議事は、平成27年度事業活動報告、会計及び会計監査報告、平成28年度事業活動計画(案)と規約改正(案)、予算(案)をそれぞれ審議して、可決いたしました。また、NPO法人化推進関係の審議事項としては、1年以内に手続き申請に入れるよう進めることができました。また、役員は重任されました。支部長が兼務していたいわき地区会長に佐藤源治さんを推薦し了承された。その他の議題を含めて、全ての審議事項については、可決了承されました。総会全体としては、盛会のうちに無事終了したことをご報告いたします。

## いわき市と防災に係る相互協力に関する協定書締結【いわき地区会】

去る5月12日にいわき市役所の第3会議室において、いわき市と『防災に係る相互協力に関する協定書』の締結式が行われました。締結式には、清水いわき市長、緑川危機管理監、大嶺危機管理課長が出席され、当会からは、藁谷支部長兼いわき地区会長、菅野監事、佐藤(源)班長の3名が出席しました。

はじめに、清水市長より「平時における地域防災活動への指導助言や、大規模災害時における避難所運営の支援等をいただくことで、更なる地域防災力の向上を目的として締結する。」とのご挨拶をいただきました。その後、藁谷支部長より「いわき市における訓練や講習会等での普段の啓発活動は基より、災害時の



調印式で協定書にサイン



協定書を披露する清水市長(左)と藁谷支部長

協力を今まで以上に実践していきます。」と協定締結の意気込みとして、お話をされました。他の地区会でも、自治体との協力信頼関係の構築を図り、普段の活動に取り組んでもらえるようお願いします。

## 『平成28年度福島県総合防災訓練』【会津若松市】

8月28日(日)に会津若松市の門田小学校とあいづ総合運動公園を開場に、『平成28年度福島県総合防災訓練』が開催されました。

訓練に際しては、6月に第1回全体会議、7月に第2回全体会議の事前打合せが開催され、小山地区会長と木村班長に出席していただきました。その打合せで、当会では「倒壊建物からの救出訓練」と「指定避難所開設訓練」の2訓練同時参加を始めて行いました。

はじめに、「倒壊建物からの救出訓練」では、地元自主防災会の皆様と消防団の方々と協力して、倒壊建物を模した仮設物から救助の声を聴きつけて、救出して安全な場所までの担架搬送を行いました。若干のハプニングはございましたが、予定通り役割を果たしました。次は、体育館に移動して「指定避難所開設訓練」を行いました。この訓練では、地元の災害ボランティアとして活動していただく青年会議所のメンバーなどに避難所で使用するものの説明を行いました。内容としては、①卓球の仕切りや段ボールの仕切りを使用した間仕切り方法。②組み立て式の更衣室・授乳室の組み立ての説明。③段ボールベットの制作方法をや使い方を披露しました。

内堀知事の観覧では説明員がないことから、急遽木村班長と藁谷支部長が説明員となり、対応することになったが、慌てず落ち着いた様子で対応しました。

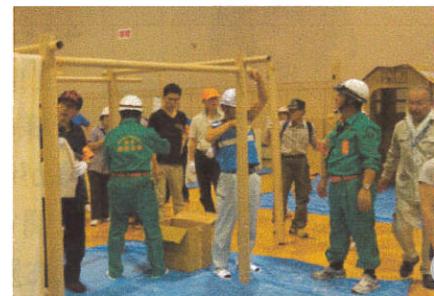
各地域でもいろいろな訓練に参加して、それぞれの地域でも連携できるようにしてください。



活動状況を説明する藁谷支部長(左)と説明を聞く内堀知事(中央)、室井市長(右)



倒壊建物からの救出活動に参加された小山地区会長(中央)と渡部会員(右)



指定避難所開設訓練に参加した木村班長(左)と横山会員(中央)、佐藤会員(右)



会津若松市の訓練に参加した会員

## 『平成28年度郡山市総合防災訓練』【郡山市】

8月27日(土)郡山市総合防災訓練が芳山小学校と郡山第二中学校で開催されました。訓練には滝田事務局長が、消防設備協会で水消火器の体験訓練のため参加していることから、当会はオブザーバー参加いたしました。訓練は、直前まで雨が降り何とか最後まで曇りのまま保たれました。このような中で、地震が発生した



滝田事務局長の指導を受けて水消火器の訓練を行う子供たち



訓練に参加した会員左から長岡地区会長、軍司監事、藁谷支部長、滝田事務局長

事から火災の発生を想定した訓練が始まり、多くの小学生が避難しました。その後に、小学生と保護者の方々が、水消火器や放水訓練、心肺蘇生法で体験型の防災訓練に参加されておりました。会員の皆様もこのような訓練

に参加された時は、事務局に写真を添えてお知らせください。

会員の皆様へ:会員様各個人で活動したり、地域で行われる行事に参加したときは、その行事の内容と写真を添えて支部長または、事務局長へ連絡するか、事務所にFAX(0246-26-8896)して下さい。  
Eメールの場合は、支部長宛 t\_waragai\_bousaisi\_19617@yahoo.co.jp へ直接送ってください。  
皆様の活動状況を記録し、会員の方に知っていただくチャンスです。ご連絡をお待ちしております。